

[第7回釧路生命倫理フォーラム]のご案内（確定版）

時下、ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、下記の要領にて第7回釧路生命倫理フォーラムを開催いたしますので御案内申し上げます。

◆会場：全日程オンライン（ZOOM ライブ）開催

◆期間：2020年8月28日（金）・29日（土）・30日（日）

◆対象者：生命倫理・医療倫理に興味のある方

一般の方も、28日及び30日のセッションに参加可能です。

*29日のセッションは、個人情報を多く含むため、クローズドな研究会とさせていただきます。

◆参加申込先：<https://forms.gle/vP1uhpgdYNUtsWmh9>

◆参加申込期限：8月25日正午

◆受講料：無料（講師はすべてボランティア）

◆主催：釧路生命倫理フォーラム実行委員会

◆共催：くしろ長期滞在ビジネス研究会

◆後援：釧路市

◆内容についての問い合わせ先：栗屋剛 Tel: 090-3377-6800 E-mail: t-awaya@nifty.com

◆プログラム Program

●8月28日（金）

[個別報告] 司会：宍戸圭介（岡山商科大学法学部教授）

10:00-11:30

(1) 「「精子・卵子凍結」に対する日中越韓の大学生意識—追加調査分析結果—」

于麗玲（岡山大学大学院保健学研究科非常勤研究員）

コメンテーター：山下登（岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科教授）

13:30-15:30

(2) 「コロナ禍と文明のリセット」

栗屋剛（岡山商科大学法学部教授）

コメンテーター：倉持武（元松本歯科大学教授）

●8月29日（土）

科研シンポジウム [渡航移植患者の受入れをめぐる ELSI（倫理的・法的・社会的問題）]

（宍戸科研「新しい診療拒否」主催<2020年度第1回>）

司会兼オーガナイザー：宍戸圭介（岡山商科大学法学部教授）

10:00-11:30

(1) 「帰国患者の受入拒否問題について」

宍戸圭介（岡山商科大学法学部教授）

- (2) 「中国渡航移植患者アンケート結果の分析」

栗屋剛 (岡山商科大学法学部教授)

13:00-17:00

- (3) 「私の渡航移植体験」

H氏(肝臓移植患者)

- (4) 「渡航移植—なぜ帰国後、面倒を見てもらえないのか?—」

S氏(腎臓移植患者)

コメンテーター：野村正良 (えひめ移植者の会)

質疑応答・総合討論

●8月30日(日)

10:00-12:00

生命倫理ワークショップ「Before コロナと After コロナで、人生会議の在り方は変わるのか」

企画・司会：入澤仁美 (兵庫医科大学先端医学研究所非常勤講師)

- (1) 「ACPの意識調査から死生観を考える」

沖永隆子 (帝京大学共通教育センター准教授)

- (2) 「ジェロントロジー哲学 温故知新」

高橋亮 (仙台大学体育学部健康福祉学科教授)

- (3) 「ナラティブから見る当事者性～メディカルカフェ Le Moi の活動を通じて」

入澤仁美 (兵庫医科大学先端医学研究所非常勤講師)

コメンテーター：村岡潔 (西本願寺あそか診療所所長、岡山商科大学客員教授)

質疑応答・総合討論

14:00-17:00

公開講座「血縁を重視する家族形成における倫理的課題の検討」 (入澤科研、稲垣科研共同 RTD)

企画・司会：入澤仁美 (兵庫医科大学先端医学研究所非常勤講師)

- (1) 「血縁主義をどう考えるか～母親も父親も一人でなければならぬという必要はない～」

村岡潔 (西本願寺あそか診療所所長、岡山商科大学客員教授)

- (2) 「DNA 親子鑑定の実際 (仮題)」

松村憲治 (松村総合法務事務所所長、行政書士)

- (3) 「『傾錯』という観点から血縁主義と搾取の関係を考える」

水野礼 (名古屋市立大学研究員、精神保健福祉士)

- (4) 「出自を知る権利をめぐる親の想い—告知の実際からの検討—」

入澤仁美 (兵庫医科大学先端医学研究所非常勤講師)

- (5) 「同性愛者と子ども—レズビアンとゲイの調査及びその声」

稲垣恵一 (静岡文化芸術大学文化政策学部非常勤講師)

質疑応答・総合討論